

令和5年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 49

千葉県立松戸国際高等学校 全日制の課程 国際教養科

1 期待する生徒像

次のすべてを満たす生徒

ア 本校国際教養科の学習活動に主体的に参加し、学習者としての意欲をもち、自ら律することのできる生徒。

イ 本校の特別活動等に積極的に参加し、協働して問題解決に当たり、国際社会の発展に寄与する人材となる意志のある生徒。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査	学校が定めた次の検査の結果
面接	受検者6名・評価者2名の集団面接 検査時間:1グループ12分程度

3 評価項目及び評価基準

(1)学力検査[550点満点]

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科(英語は得点を1.5倍した150点満点、他4教科は各100点満点)の合計550点満点で評価する。

(2)調査書[135点満点]

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	3年間で欠席が30日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	〇が1つもない場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、その他の活動で特に積極的に取り組んだと認められる記述については、総合的に判定する際の参考とする。
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(3)学校設定検査(面接)[20点満点]

2名の評価者が、次の2つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a(優れている)・b(標準的である)・c(問題がある)の3段階で評価する。aを5点、bを3点、cを1点とし、2名の評価者の評価(各10点満点)を合計し、得点化する。評価cが2つ以上ある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望理由、意欲	本校志望理由、入学後の学習その他の活動に取り組む意欲が明確である。
イ 実績、資質	努力してきた経験、成果、入学後も周囲と協調して成果を発揮する姿勢、資質が明確である。

4 選抜方法

(1)選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査(面接)の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査の得点	調査書の得点	学校設定検査の得点	総得点
	評価(K=1)	面接	
550点	135点	20点	705点

(2)その他

ア 自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはいない。

イ 入学許可候補者とした者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による入学許可候補者数が、細部協定書の示す制限比率を超えていないことを確認する。